

2009年社会保障・人口問題基本調査

第6回世帯動態調査

結果の概要（要旨）

国立社会保障・人口問題研究所
03-3595-2984（内線 4464, 4414, 4460）

I 第6回世帯動態調査の概要

調査実施時期 2009年7月1日
 調査対象 平成21年（2009年）国民生活基礎調査の対象地区から無作為に抽出した300調査区内のすべての世帯が対象
 調査対象世帯 15,678票 有効回収票 11,355票 有効回収率 72.4%
 調査目的 本調査は、世帯変動の現状を把握し、また将来の世帯の動向を予測するための基礎データを得ることを目的としている。おもな質問項目は、現在の世帯規模・世帯構成に加え、過去5年間の世帯主経験、親元からの離家、配偶関係の変化といった世帯の形成・拡大・縮小に関する事項等である。本調査は1985年に開始され、現在と同様の調査となった1994年以降、5年に1度実施している。

II 調査結果の概要

1. 世帯の現状

- ・前回と比較すると、平均世帯規模は2.8人から2.7人へと減少した。また、「夫婦と子から成る世帯」の構成比は34.3%から33.1%へ1.2ポイントと低下する一方、単独世帯の割合は20.0%から21.0%へ1.0ポイント増加しており、小家族化が進んだ。

表1 家族類型別世帯数と平均世帯人員

	総数	世帯の家族類型													平均世帯人員	
		単独世帯	核家族世帯	夫婦のみの世帯	親と子から成る世帯				その他の一般世帯					不詳		
					総数	夫婦と子から成る世帯	男親と子から成る世帯	女親と子から成る世帯	総数	親と子夫婦のみの世帯	親と子と子夫婦の世帯	親と子夫婦と孫の世帯	その他の親族世帯			非親族世帯
第6回（世帯） （2009年）（%）	11,239 100.0	2,364 21.0	7,238 64.4	2,584 23.0	4,654 41.4	3,717 33.1	141 1.3	795 7.1	1,605 14.3	289 2.6	9 0.1	735 6.5	485 4.3	87 0.8	32 0.3	2.7
第5回（世帯） （2004年）（%）	10,711 100.0	2,140 20.0	6,881 64.2	2,395 22.4	4,486 41.9	3,675 34.3	115 1.1	695 6.5	1,647 15.4	276 2.6	12 0.1	868 8.1	419 3.9	72 0.7	43 0.4	2.8

注）世帯主年齢18歳未満の世帯は除く。親と子から成る世帯のうち、総数には性別不詳のひとり親と子供から成る世帯を含む。

※ 四捨五入の関係で割合の合計が100にならないことがある。以下、同様。

2. 親族の居住関係

[子との居住関係]

- 65歳以上の高齢者で18歳以上の子をもつ人の割合は93.4%(第5回92.6%)である。このうち、18歳以上の子と同居している人の割合は48.9%(第5回51.9%)で、前回から3.0ポイント低下した。男女別にみると、65歳以上の高齢者で18歳以上の子をもつ人のうち、子と同居するのは男性の45.3%(第5回47.1%)に比べ女性のほうが高く、51.9%(第5回55.7%)である。ただし、男性よりも女性のほうが前回からの低下幅は大きい。

表2 男女別にみた18歳以上の子どもの有無と同居割合(%)

	総数 (人)	18歳以上の子あり			18歳以上 の子なし	
		子ありのうち		同居子あり		
		同居子あり	全子別居			
20歳以上総数	22,904	54.6	56.5	43.5	45.4	
第6回 (2009年)	男性	10,943	50.8	54.5	45.5	49.2
	女性	11,961	58.0	58.1	41.9	42.0
	(再掲) 65歳以上	6,437	93.4	48.9	51.1	6.6
	男性	2,896	93.8	45.3	54.7	6.2
女性	3,541	93.1	51.9	48.1	6.9	
20歳以上総数	21,648	52.9	60.5	39.5	47.1	
第5回 (2004年)	男性	10,260	49.6	58.7	41.3	50.4
	女性	11,388	55.9	61.9	38.1	44.1
	(再掲) 65歳以上	5,191	92.6	51.9	48.1	7.4
	男性	2,288	92.7	47.1	52.9	7.3
女性	2,903	92.6	55.7	44.3	7.4	

注) 総数からは18歳以上の子の有無不詳を除く

- 18歳以上の子との同居割合を年齢別にみると、男性の70-74歳、女性では65-69歳で最も低いU字型となる点は共通するものの、前回と比べると55-59歳の女性を除きすべての年齢階級で同居割合は低下している。

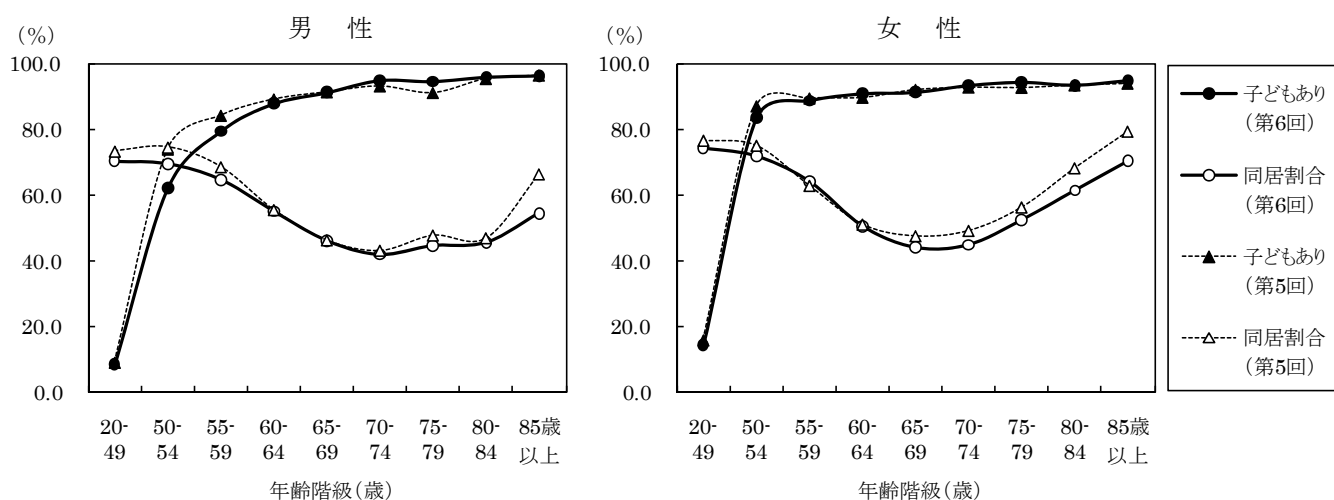
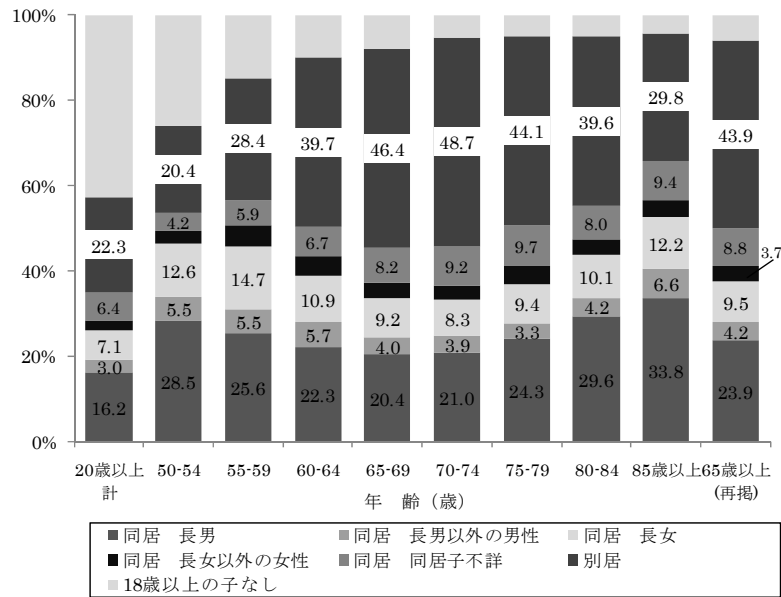


図1 男女年齢別にみた18歳以上の子どもの有無と同居割合

- ・65歳以上の高齢者が息子と同居する割合は28.1%(第5回33.1%)、娘と同居する割合は13.1%(第5回14.0%)で、いずれも前回に比べ低下している。



注) 息子・娘両方と同居している場合は、息子との同居を優先して分類した

図2 年齢別にみた同居子の続柄別割合 (18歳以上の子)

[親との居住関係]

- ・65歳以上の高齢者のうち、親が生存しているのは13.6%(第5回13.8%)である。

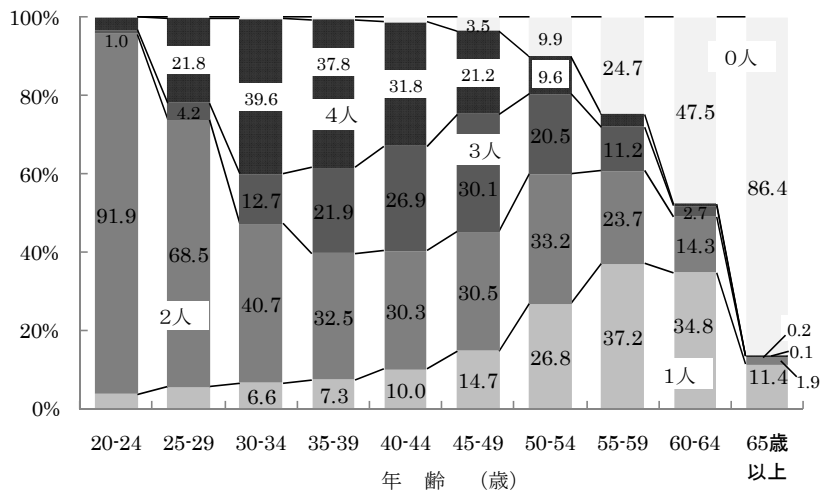


図3 自己の年齢別にみた親の生存数別人口割合

- ・20歳以上で自分の親と同居している割合は、男性で29.8%(第5回30.2%)、女性では20.1%(第5回19.6%)である。年齢別にみると、20-24歳では男女とも80%前後に対して、30-34歳では男性47.9%(第5回45.4%)、女性36.5%(第5回33.1%)と急減するが、男女とも前回に比べ上昇している。同居割合は加齢とともに減少し、65歳以上では男性3.4%(第5回2.9%)、女性1.0%(第5回0.8%)となる。

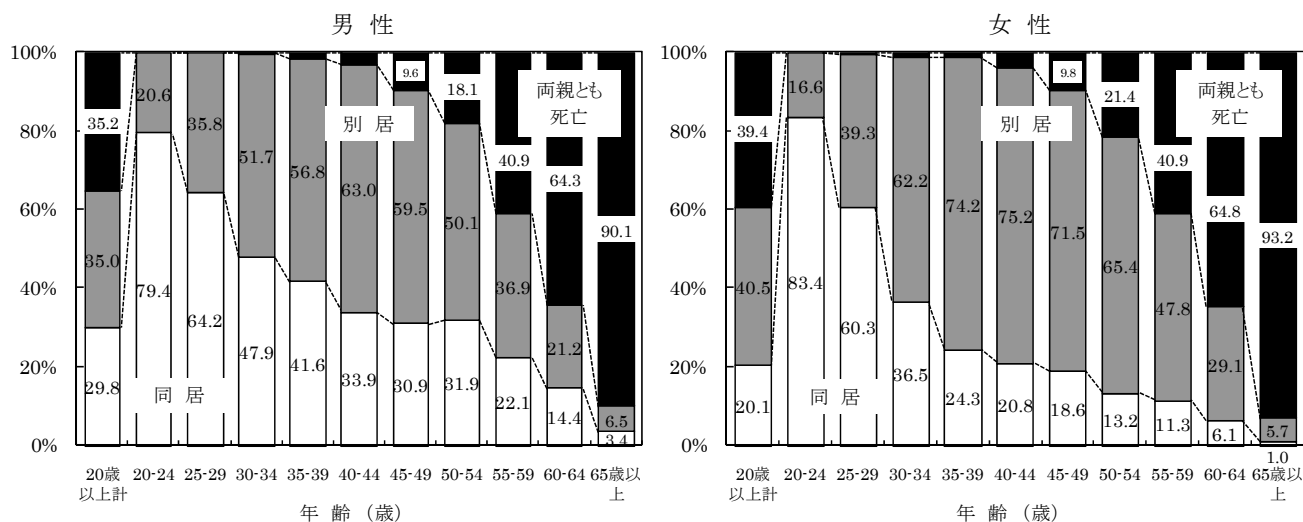


図4 男女年齢別にみた自分の親の死亡割合、同居割合、別居割合

- ・20歳以上の有配偶者のうち、配偶者の親と同居する割合は、男性の5.1%(第5回4.4%)、女性の12.8%(第5回14.7%)であり、夫が妻の親と同居する割合は前回より上昇しているのに対し、妻が夫の親と同居する割合は低下している。

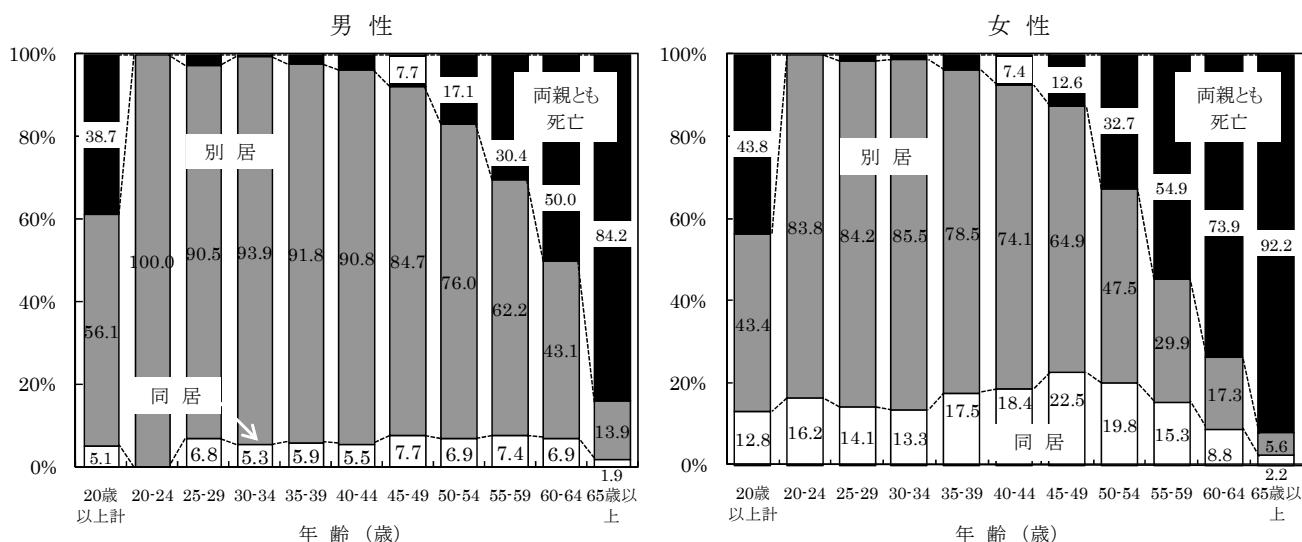


図5 有配偶者の男女年齢別にみた配偶者の親の死亡割合、同居割合

[その他の親族との関係]

- 平均きょうだい数は、1960代後半以降に生まれた世代では2.40～2.44人程度(第5回2.40～2.46人程度)で推移している。

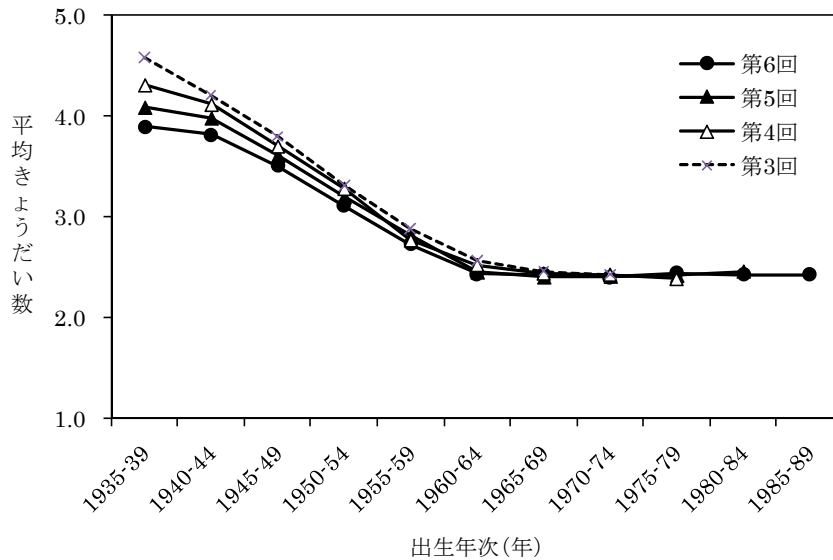


図6 出生年次別平均きょうだい数

3. 世帯の継続と変化

[現世帯主の世帯主歴]

- 現世帯のうち5年前から存在していた「継続世帯」は92.6%(第5回91.6%)、残る7.4%(第5回8.4%)は新たに発生した世帯である。継続世帯は、世帯主が5年前と同一である世帯87.6%(第5回87.2%)と世帯主が交代した世帯5.0%(第5回4.4%)にわけられる。

表3 現世帯主の世帯主歴

	実数	割合(%)	第5回(%)
世帯主総数	11,239		
(1)5年前も世帯主	9,479	87.6	87.2
(1-1)不変型	9,145	84.5	83.6
(1-2)合併型	334	3.1	3.5
(2)過去5年間に新しく世帯主になった	1,343	12.4	12.8
(2-1)交代型	546	5.0	4.4
(2-2)発生型	797	7.4	8.4
世帯主歴不詳	417		
(再掲)継続世帯の世帯主 [※]	10,025	92.6	91.6

[※] 「(1)5年前も世帯主」と「(2-1)交代型」の合計

注) 世帯主が18歳以上の世帯が対象。割合は世帯主歴不詳の人を除いて計算。

[家族類型の変化]

- ・継続世帯について5年前から現在にかけての家族類型の変化をみると、どの家族類型でも変化のないケースが最も多いが、家族類型が変化した世帯のなかでは夫婦のみの世帯から親と子から成る世帯へ移行した割合がもっとも多い。

表4 家族類型の変化（継続世帯）

（単位：％）

現在 5年前	世帯数	単独世帯	夫婦のみ の世帯	親と子から 成る世帯	その他の 一般世帯	合計
単独世帯	1,639	83.8	6.5	7.6	2.1	100
夫婦のみの世帯	1,873	10.9	74.1	13.2	1.8	100
親と子から成る世帯	3,625	5.7	10.4	81.1	2.8	100
その他の一般世帯	1,159	4.4	7.2	12.0	76.4	100

注) 世帯主18歳未満と家族類型が不詳の世帯を除く

4. 世帯の形成と拡大

[親世帯からの離家]

- ・35～39歳の人のうち、親と同居する割合は、男性で41.6％(第5回33.4％)、女性で24.3％(第5回19.8％)であり、前回より上昇している。

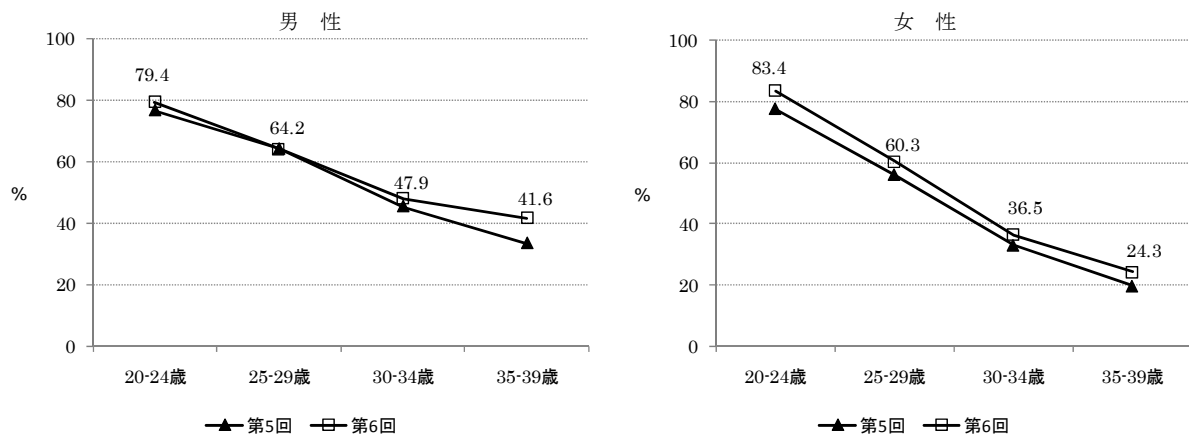


図7 男女年齢別にみた親との同居割合

- 最初の離家年齢は、男性では1945-49年生まれの20.1歳、女性では1950-54年生まれの21.0歳を底として離家の遅れが進んだが、男女とも1965年以降の世代では離家の遅れは減速していると思われる。

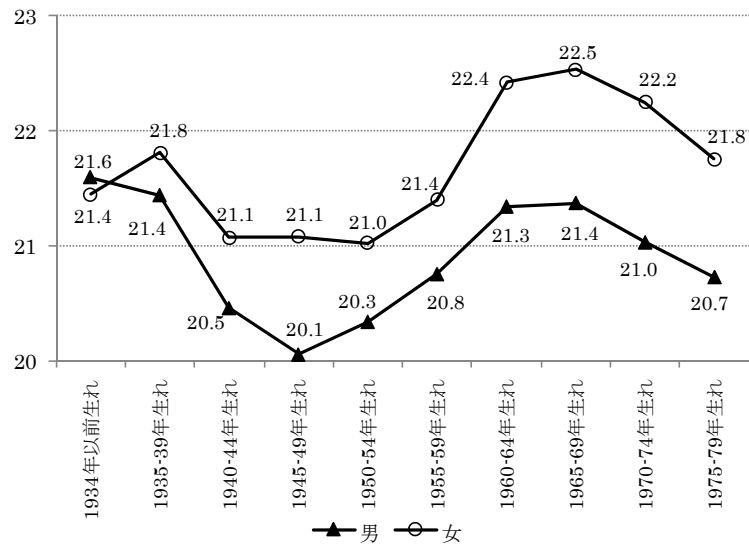


図8 平均離家年齢の推移

- 結婚前に離家するか否かについては男女差があり、男性では概ね60%以上が結婚前の離家と考えられるのに対し、女性の多くは結婚まで親元にとどまる。しかし、結婚まで親元にとどまる女性の割合は低下しており、1934年以前生まれの女性は70%以上であったが、1970-74年生まれでは50%以下になっている。高学歴化によって、進学離家と就職離家は拮抗しているが、進学離家の割合は、とくに男性で頭打ちの傾向にある。

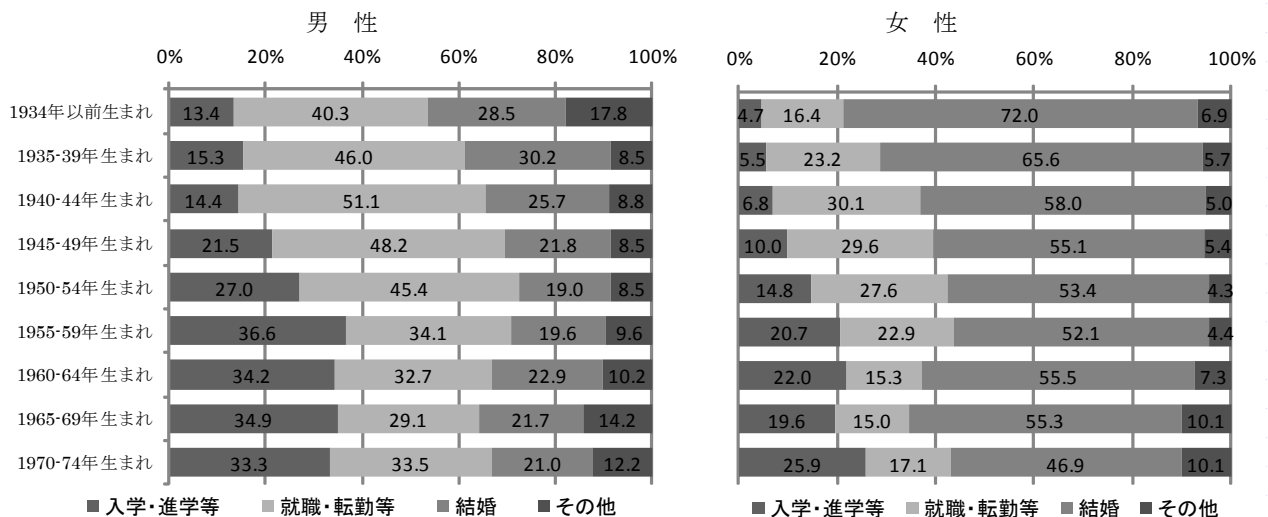


図9 離家のきっかけ

[結婚]

- 男女とも多くの年齢で未婚割合が上昇し、晩婚化・未婚化が進んでいる。男性と女性を比較すると、全般的に男性のほうが未婚割合の上昇幅は大きく、とくに25-29歳や35-39歳では前回より7.3ポイント高くなっている。

表5 男女年齢別にみた未婚割合 (%)

年齢	男子		女子	
	第5回 (2004)	第6回 (2009)	第5回 (2004)	第6回 (2009)
20-24歳	92.4	95.9	87.9	92.1
25-29歳	64.3	71.6	56.3	60.4
30-34歳	39.4	41.5	28.1	30.2
35-39歳	23.3	30.6	14.1	16.1
40-44歳	15.5	20.2	8.8	11.8
45-49歳	10.7	14.4	6.6	9.8

注) 不詳を除く

5. 世帯の解体と縮小

[配偶者との死別・離別]

- 5年前の配偶関係が有配偶であった人のうち、調査時点までに死別を経験した割合は男性1.7% (第5回1.4%)、女性5.1%(4.4%)であった。65歳以上についてみると、5年前に有配偶であった高齢女性の14.0%(第5回13.3%)が最近5年間に夫を亡くしている。

表6 男女年齢別にみた過去5年間の死別経験率 (%)

	男性		女性	
	第6回	第5回	第6回	第5回
総数	1.7	1.4	5.1	4.4
29歳以下	-	-	-	-
30-34歳	-	-	-	0.5
35-39歳	0.2	0.4	0.4	-
40-44歳	-	0.2	0.8	-
45-49歳	0.1	0.5	0.7	0.5
50-54歳	0.4	0.5	1.3	2.3
55-59歳	0.7	1.1	1.6	2.7
60-64歳	1.7	1.1	4.0	3.0
65-69歳	2.2	1.2	5.8	5.8
70-74歳	2.4	2.8	9.6	14.1
75-79歳	3.9	3.2	20.7	15.8
80-84歳	6.8	7.7	29.9	31.0
85歳以上 (再掲)	11.3	8.0	43.1	37.1
65歳以上	3.7	3.1	14.0	13.3

注) 調査時点の5年前に有配偶であった人のうち、調査時点の配偶関係が死別である人の割合

- ・過去5年間に死別を経験した人について家族類型の変化をみると、男女とも夫婦のみの世帯から単独世帯への移行が最も多い。過去5年間に死別を経験した人のうち、5年前に夫婦のみの世帯に所属していたのは男性の35.5%、女性の42.3%であり、このうち調査時点で単独世帯に所属するのは男性の31.8%、女性の38.7%である。したがって、5年前に夫婦のみの世帯に所属し、現在までに配偶者が死亡したケースの約9割は単独世帯に移行している。

表7 死別前後の家族類型

		男 性 (N=107)					女 性 (N=357)				
		単独世帯	夫婦のみの世帯	夫婦と子から成る世帯	ひとり親と子から成る世帯	その他の一般世帯	単独世帯	夫婦のみの世帯	夫婦と子から成る世帯	ひとり親と子から成る世帯	その他の一般世帯
5年前	現在										
	単独世帯	6.5	-	-	-	0.9	3.1	-	-	0.3	-
	夫婦のみの世帯	31.8	-	-	-	3.7	38.7	-	-	2.2	1.4
	夫婦と子から成る世帯	3.7	-	-	14.0	0.9	3.9	-	-	17.4	2.5
	ひとり親と子から成る世帯	-	-	-	6.5	-	0.3	-	-	0.8	-
	その他の一般世帯	3.7	-	-	0.9	27.1	0.8	-	-	0.6	28.0

注) 家族類型不詳を除く総数 (N) に対する割合 (%)

- ・過去5年間に離別を経験した人について家族類型の変化をみると、男性では夫婦と子から成る世帯から単独世帯への移行が17.1%(第5回15.4%)で最も多いのに対し、女性では夫婦と子から成る世帯からひとり親と子から成る世帯への移行が35.9%(第5回42.2%)でもっとも多い。

表8 離別前後の家族類型

		男 性 (N=82)					女 性 (N=142)				
		単独世帯	夫婦のみの世帯	夫婦と子から成る世帯	ひとり親と子から成る世帯	その他の一般世帯	単独世帯	夫婦のみの世帯	夫婦と子から成る世帯	ひとり親と子から成る世帯	その他の一般世帯
5年前	現在										
	単独世帯	13.4	-	-	4.9	1.2	5.6	-	-	2.8	0.7
	夫婦のみの世帯	12.2	-	6.1	-	1.2	7.7	-	0.7	1.4	2.8
	夫婦と子から成る世帯	17.1	-	7.3	8.5	3.7	4.2	-	1.4	35.9	10.6
	ひとり親と子から成る世帯	-	-	1.2	6.1	-	0.7	-	-	7.0	2.8
	その他の一般世帯	3.7	-	-	1.2	12.2	0.7	-	0.7	7.0	7.0

注) 家族類型不詳を除く総数 (N) に対する割合 (%)

[子の離家とエンプティ・ネスト]

- 50歳以上の継続世帯のうち、5年間に夫婦と子から成る世帯から夫婦のみの世帯へ移行、すなわちエンプティ・ネスト(空の巣)へ移行した世帯は19.4%(第5回19.5%)であった。この割合は、50歳代後半から60歳代で高く、55-59歳で20%を超え(第5回19.6%)、60歳代で25%前後(第5回25.4~25.8%)となる。

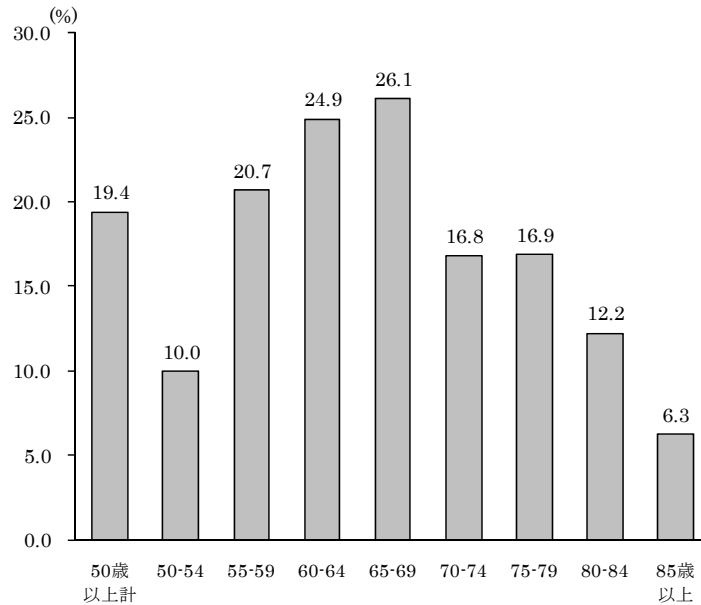
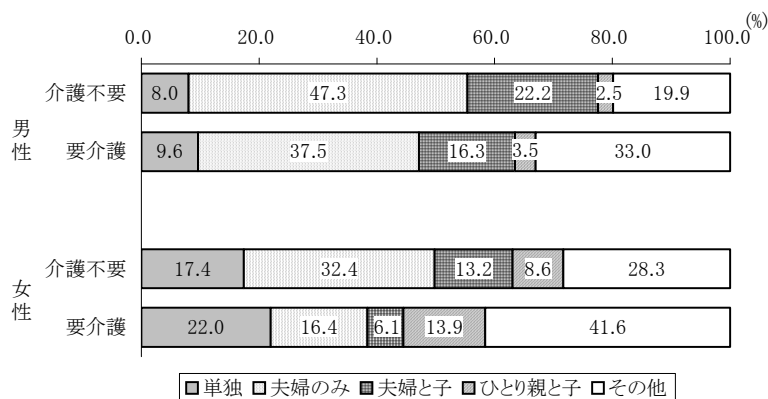


図10 世帯主の年齢別にみた夫婦と子から成る世帯から夫婦のみの世帯へ移行した継続世帯の割合

[高齢者の健康状態と居住状態]

- 介助・介護の必要な高齢者の属する世帯は、男性では夫婦のみの世帯、女性ではその他の世帯が多い。



注) ひとり親と子から成る世帯には親の性別不詳を含む。

図11 介助・介護の要・不要別、家族類型分布 (65歳以上)

- ・子と同居する65歳以上の高齢者のうち介助・介護が必要な場合、同居する子に離家経験のある割合（再同居の割合）は、男性高齢者で62.9%、女性高齢者で64.5%であった。この割合は、介助・介護不要の場合に比べ、それぞれ11.1ポイント、6.8ポイント高い。

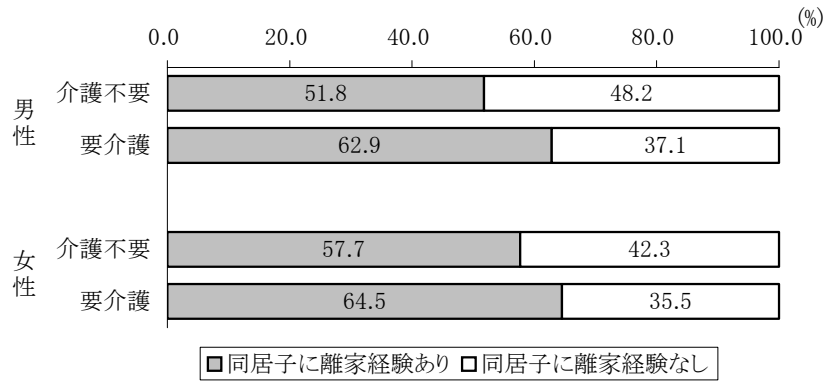


図12 介助・介護の要・不要別、同居子の離家経験の有無（65歳以上）

<参考表>

1 男女年齢別にみた18歳以上の子どもの有無と同居割合 (単位: %)

	第6回				第5回			
	男性		女性		男性		女性	
	子どもあり		子どもあり		子どもあり		子どもあり	
		うち同居 子あり		うち同居 子あり		うち同居 子あり		うち同居 子あり
20歳以上計	50.8	54.5	58.0	58.1	49.6	58.7	55.9	61.9
20-49歳	8.7	70.3	14.4	74.5	9.1	73.4	16.0	76.5
50-54歳	62.3	69.6	83.6	72.0	74.0	74.6	86.9	75.0
55-59歳	79.5	64.8	88.7	64.2	84.3	68.6	89.3	62.9
60-64歳	87.9	55.2	90.8	50.5	89.3	55.6	89.6	51.2
65-69歳	91.2	46.2	91.3	44.0	91.5	46.3	91.9	47.7
70-74歳	94.9	42.0	93.3	44.8	93.2	43.2	92.7	49.3
75-79歳	94.6	44.7	94.3	52.4	91.2	47.8	92.6	56.4
80-84歳	95.9	45.6	93.5	61.4	95.5	46.9	93.3	68.2
85歳以上	96.4	54.5	94.8	70.4	96.6	66.4	93.9	79.3
(再掲)65歳以上	93.8	45.3	93.1	51.9	92.7	47.1	92.6	55.7

注) 不詳を除く割合

2 年齢別にみた同居子の続柄別割合 (18歳以上の子)

年齢	総計 (人)	構成比 (%)						
		同居					別居	18歳以上の子なし
		長男	長男以外 の男	長女	長女以外 の女	同居子不 詳		
50-54歳	1,915	28.5	5.5	12.6	2.8	4.2	20.4	26.1
55-59歳	2,353	25.6	5.5	14.7	5.1	5.9	28.4	14.8
60-64歳	2,496	22.3	5.7	10.9	4.7	6.7	39.7	10.0
65-69歳	2,235	20.4	4.0	9.2	3.6	8.2	46.4	8.1
70-74歳	1,761	21.0	3.9	8.3	3.5	9.2	48.7	5.4
75-79歳	1,348	24.3	3.3	9.4	4.1	9.7	44.1	5.0
80-84歳	930	29.6	4.2	10.1	3.4	8.0	39.6	5.2
85歳以上	724	33.8	6.6	12.2	3.9	9.4	29.8	4.3
(再掲)65歳以上	6,998	23.9	4.2	9.5	3.7	8.8	43.9	6.0

注) 息子・娘両方と同居している場合は、息子との同居を優先して分類した

3 自己の年齢別にみた親の生存数別人口割合

出生年	総数 (人)	平均きょうだい数 (人)			
		第6回	第5回	第4回	第3回
1935-39年	1,779	3.89	4.09	4.31	4.59
1940-44年	2,239	3.82	3.98	4.12	4.21
1945-49年	2,614	3.50	3.61	3.70	3.80
1950-54年	2,255	3.11	3.20	3.28	3.31
1955-59年	1,864	2.73	2.81	2.77	2.88
1960-64年	1,903	2.43	2.45	2.52	2.57
1965-69年	1,936	2.43	2.40	2.44	2.46
1970-74年	2,175	2.40	2.41	2.43	2.43
1975-79年	1,828	2.44	2.42	2.38	
1980-84年	1,415	2.42	2.46		
1985-89年	1,309	2.43			

注) 不詳を除く

4 男女年齢別にみた自分の親の死亡割合、同居割合、別居割合

年齢	男性				女性			
	総数 (人)	構成比 (%)			総数 (人)	構成比 (%)		
		同居	別居	両親とも死亡		同居	別居	両親とも死亡
20歳以上計	10,031	29.8	35.0	35.2	10,213	20.1	40.5	39.4
20-24歳	646	79.4	20.6	-	597	83.4	16.6	-
25-29歳	656	64.2	35.8	-	708	60.3	39.3	0.4
30-34歳	853	47.9	51.7	0.4	814	36.5	62.2	1.4
35-39歳	977	41.6	56.8	1.6	934	24.3	74.2	1.5
40-44歳	836	33.9	63.0	3.1	830	20.8	75.2	4.0
45-49歳	800	30.9	59.5	9.6	752	18.6	71.5	9.8
50-54歳	841	31.9	50.1	18.1	742	13.2	65.4	21.4
55-59歳	950	22.1	36.9	40.9	951	11.3	47.8	40.9
60-64歳	1,012	14.4	21.2	64.3	998	6.1	29.1	64.8
65歳以上	2,460	3.4	6.5	90.1	2,887	1.0	5.7	93.2

注) 不詳を除く

5 有配偶者の男女年齢別にみた配偶者の親の死亡割合、同居割合

年齢	男性				女性			
	総数 (人)	構成比 (%)			総数 (人)	構成比 (%)		
		同居	別居	両親とも死亡		同居	別居	両親とも死亡
20歳以上計	6,228	5.1	56.1	38.7	6,632	12.8	43.4	43.8
20-24歳	18	-	100.0	-	37	16.2	83.8	0.0
25-29歳	148	6.8	90.5	2.7	234	14.1	84.2	1.7
30-34歳	413	5.3	93.9	0.7	502	13.3	85.5	1.2
35-39歳	574	5.9	91.8	2.3	702	17.5	78.5	4.0
40-44歳	541	5.5	90.8	3.7	646	18.4	74.1	7.4
45-49歳	574	7.7	84.7	7.7	612	22.5	64.9	12.6
50-54歳	551	6.9	76.0	17.1	657	19.8	47.5	32.7
55-59歳	688	7.4	62.2	30.4	824	15.3	29.9	54.9
60-64歳	778	6.9	43.1	50.0	842	8.8	17.3	73.9
65歳以上	1,943	1.9	13.9	84.2	1,576	2.2	5.6	92.2

注) 不詳を除く

6 出生年次別平均きょうだい数

出生年	総数 (人)	平均きょうだい数 (人)			
		第6回	第5回	第4回	第3回
1935-39年生まれ	1,779	3.89	4.09	4.31	4.59
1940-44年生まれ	2,239	3.82	3.98	4.12	4.21
1945-49年生まれ	2,614	3.50	3.61	3.70	3.80
1950-54年生まれ	2,255	3.11	3.20	3.28	3.31
1955-59年生まれ	1,864	2.73	2.81	2.77	2.88
1960-64年生まれ	1,903	2.43	2.45	2.52	2.57
1965-69年生まれ	1,936	2.43	2.40	2.44	2.46
1970-74年生まれ	2,175	2.40	2.41	2.43	2.43
1975-79年生まれ	1,828	2.44	2.42	2.38	
1980-84年生まれ	1,415	2.42	2.46		
1985-89年生まれ	1,309	2.43			

注) 不詳を除く

7 男女年齢別にみた親との同居割合

年齢	男性				女性			
	第6回		第5回		第6回		第5回	
	総数 (人)	構成比(%) 親と同居	総数 (人)	構成比(%) 親と同居	総数 (人)	構成比(%) 親と同居	総数 (人)	構成比(%) 親と同居
20・24歳	646	79.4	737	76.5	597	83.4	778	77.5
25・29歳	656	64.2	840	64.0	708	60.3	840	56.1
30・34歳	853	47.9	871	45.4	814	36.5	934	33.1
35・39歳	977	41.6	817	33.4	934	24.3	848	19.8

注) 不詳を除く

8 平均離家年齢の推移

(単位: 歳)

	1934年以 前生まれ	1935-39 年生まれ	1940-44 年生まれ	1945-49 年生まれ	1950-54 年生まれ	1955-59 年生まれ	1960-64 年生まれ	1965-69 年生まれ	1970-74 年生まれ	1975-79 年生まれ
男性	21.6	21.4	20.5	20.1	20.3	20.8	21.3	21.4	21.0	20.7
女性	21.4	21.8	21.1	21.1	21.0	21.4	22.4	22.5	22.2	21.8

注) 不詳を除く

9 離家のきっかけ

出生年	総数 (人)	男性 構成比 (%)				総数 (人)	女性 構成比 (%)			
		入学・ 進学等	就職・ 転勤等	結婚	その他		入学・ 進学等	就職・ 転勤等	結婚	その他
1934年以前生まれ	775	13.4	40.3	28.5	17.8	1,397	4.7	16.4	72.0	6.9
1935-39年生まれ	602	15.3	46.0	30.2	8.5	704	5.5	23.2	65.6	5.7
1940-44年生まれ	829	14.4	51.1	25.7	8.8	893	6.8	30.1	58.0	5.0
1945-49年生まれ	968	21.5	48.2	21.8	8.5	1,133	10.0	29.6	55.1	5.4
1950-54年生まれ	843	27.0	45.4	19.0	8.5	969	14.8	27.6	53.4	4.3
1955-59年生まれ	718	36.6	34.1	19.6	9.6	778	20.7	22.9	52.1	4.4
1960-64年生まれ	768	34.2	32.7	22.9	10.2	806	22.0	15.3	55.5	7.3
1965-69年生まれ	724	34.9	29.1	21.7	14.2	800	19.6	15.0	55.3	10.1
1970-74年生まれ	790	33.3	33.5	21.0	12.2	860	25.9	17.1	46.9	10.1

注) 不詳を除く

10 世帯主の年齢別にみた夫婦と子から成る世帯から
夫婦のみの世帯へ移行した継続世帯の割合

年齢	総数 (世帯)*	割合 (%)
50歳以上計	1,745	19.4
50-54歳	361	10.0
55-59歳	411	20.7
60-64歳	410	24.9
65-69歳	272	26.1
70-74歳	143	16.8
75-79歳	83	16.9
80-84歳	49	12.2
85歳以上	16	6.3

*5年前の家族類型が夫婦と子から成る継続世帯数

11 介助・介護の要・不要別、家族類型分布（65歳以上）

状態	男性						女性					
	総数 (人)	構成比 (%)					総数 (人)	構成比 (%)				
		単独世帯	夫婦のみの世帯	夫婦と子の世帯	ひとり親と子の世帯	その他の世帯		単独世帯	夫婦のみの世帯	夫婦と子の世帯	ひとり親と子の世帯	その他の世帯
介護不要	2,590	8.0	47.3	22.2	2.5	19.9	2,933	17.4	32.4	13.2	8.6	28.3
要介護	312	9.6	37.5	16.3	3.5	33.0	555	22.0	16.4	6.1	13.9	41.6

注) 総数は不詳を除く。ひとり親と子から成る世帯には親の性別不詳を含む。

12 介助・介護の要・不要別、同居子の離家経験の有無（65歳以上）

状態	男性				女性			
	総数 (人)	構成比 (%)		総数 (人)	構成比 (%)			
		同居子に離家経験あり	同居子に離家経験なし		同居子に離家経験あり	同居子に離家経験なし		
介護不要	968	51.8	48.2	1,231	57.7	42.3		
要介護	140	62.9	37.1	296	64.5	35.5		

注) 不詳を除く